

● 八如那福島町在任 製紙業 野田勝次

前同業 浅敷^君に中立を標榜し去馬一と今

回は使用。番頭(福富積人の従弟)より急通せ

り小望直合より立候補の意あり、其を態度

未定、本人は従来望直合とい何事、固居石し

四 愛国政治同盟

一九一九年八月日本報誌 野長子也 四部来縣今日

内司市に於て 縣研支部長 今浅川准協次、結

果 田川支部 菊地 勇、 縣手支部 大年利一

を擁立す、こゝに決定し、何れも去馬す

● 八橋市にては支部長 末村長太郎 中心となり

愛国団体共同斗争を策し

仰軍八橋市縣合分會長 古森 佐四郎

を擁立す、計画打りしに能く修り、同下明備

會八橋支部別支部長 園部 徳吉と去馬 勸誘中、

園部 祐退、隣り者 村長 太郎 向、去馬す、

五 立憲養生会

八橋縣合分會支部にては八月三十一日本部に

り縣合支部長 向庭 信一 立候補承認方、

指令と受け九月三日立候補の宣傳書三枚